

アクセシブルライブラリー

視覚障害者の読書体験をアクセシブルに

2022年12月14日

株式会社メディアドウ

電子図書館事業推進センター
センター長 林 剛史



はじめに

アクセシブルライブラリーは、

視覚障害者を対象とし

市町村区/市町村区図書館を通じて

電子書籍を音声自動読み上げで提供する

サブスクリプションサービスです

アクセシブルライブラリーとは？

EPUB3.0 リフローファイルを活用して、
音声合成機能を利用し、
音声で電子書籍を読むことができるサービス

サービスサイトはJIS8341-3 2016 AA準拠
視覚障害者がスマートフォン、タブレット、PCにて
利用しやすいサイト構築

視覚障害者を利用対象として、
音声で本を楽しんでもらうサービス

どうしてこのサービスを始めようとしたか？①

視覚障害者からの声を何度も聞いていた

- ・ 視覚障害者が使いやすい電子書籍サイトはないか？
- ・ 読みたい本が、点字にない
- ・ ライトノベルなどの作品を読みたい
- ・ 視覚障害者にも選択肢があるといい…

どうしてこのサービスを始めようとしたか？②

- ・メディアドゥのポジション

出版社から電子書籍ファイルをお預かりしている
EPUBリフローファイルも多数お預かりしている

- ・タイミング

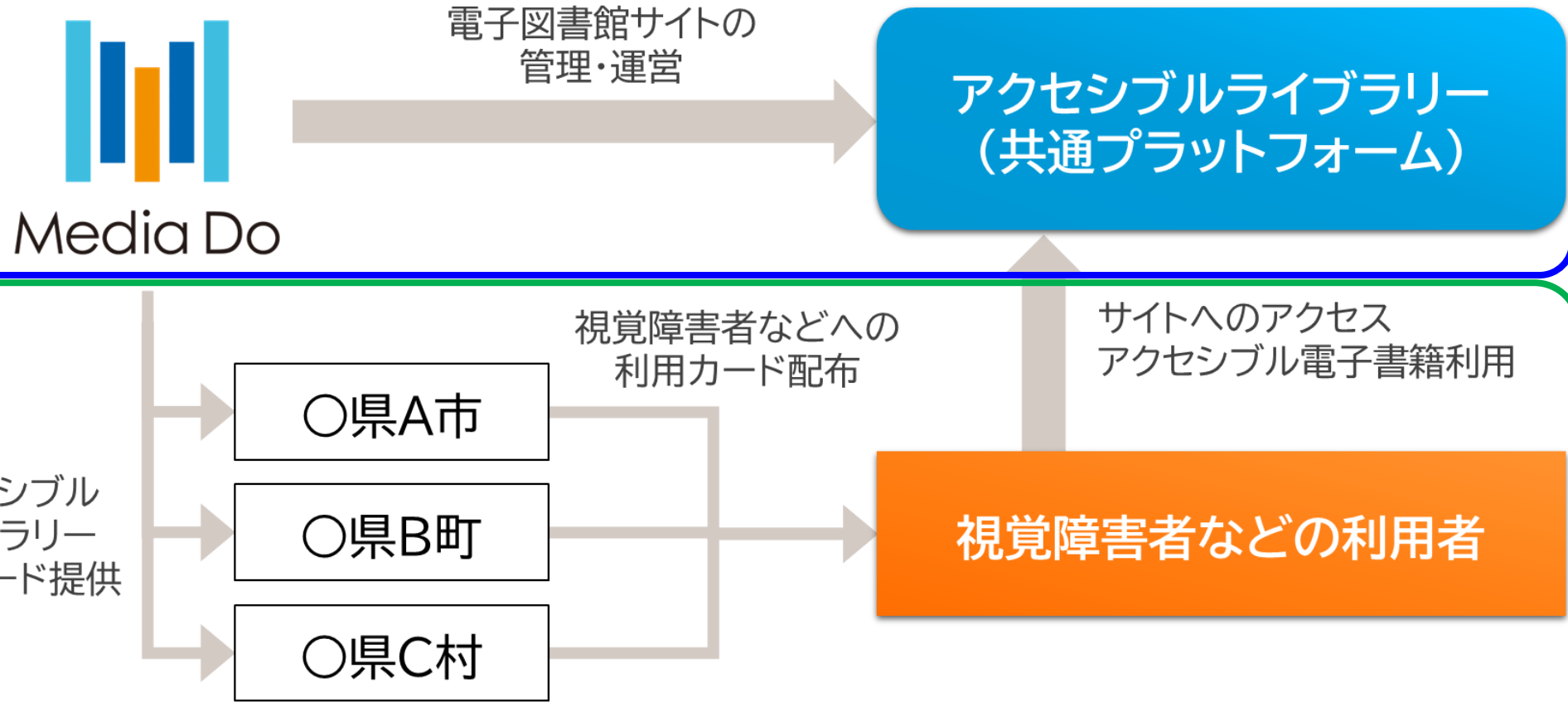
アクセシビリティ対応の重要度UP

某社から、電子書籍を視覚障害者向けに販売したいという話がある

⇒掛け合わせたら、コンテンツを簡単にアクセシブル提供できるのでは？と考えた

全体概要

サービスサイト



ID交付などの運用管理

デモンストレーション

全盲の視覚障害者の方がサイトを操作します

1. アクセシブルライブラリーカード読み込み

2. サービスログイン

3. 書籍検索

4. 書籍を再生

5. 速度を変更

6. 音声種類を変更

・スマートフォンのアクセシビリティ機能を使って、機能読み上げ

・カードに切り込みがあり、QRコードの場所をわかりやすく検知する

サービスサイトについて

アクセシブルライブラリー



アクセシブルライブラリーホーム

お知らせ

お知らせはありません。

[お知らせ一覧を見る](#)

メニューリンク

- [新着書籍](#)
- [書籍検索](#)
- [マイリスト](#)
- [パスワード変更](#)
- [アクセシブルライブラリーとは](#)
- [アクセシブルライブラリーの使い方](#)
- [よくある質問とその回答](#)
- [ウェブアクセシビリティについて](#)
- [利用可能図書館](#)
- [プライバシーポリシー & 利用規約](#)
- [お問い合わせ](#)
- [ログアウト](#)

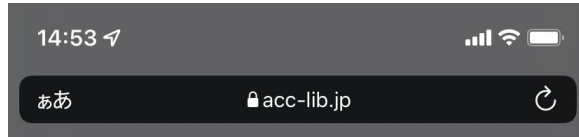
[ホームへ戻る](#)

- ・メディアドウが運営
- ・視覚障害者のエンジニアなどの協力を得て開発

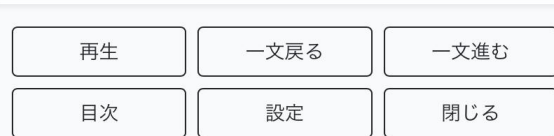
<特徴>

- ・テキスト構成
- ・全ページに
JIS規格試験を実施
JIS8341-3 2016 AA準拠
- ・iPhone、Android、PCの
スクリーンリーダ機能で読み
上げ可能

リーダーについて



ACCEL リーダー
よだかの星



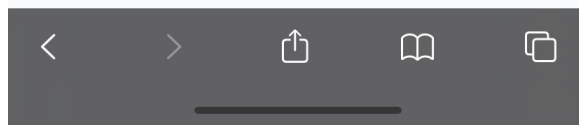
現在の章：よだかの星

よだかは、実にみにくい鳥です。
顔は、ところどころ、味噌をつけたように
まだらで、くちばしは、ひらたくて、耳まで
さけています。
足は、まるでよぼよぼで、一間とも歩けま
せん。
ほかの鳥は、もう、よだかの顔を見ただけ
でも、いやになってしまうという工合でし
た。
たとえば、ひばりも、あまり美しい鳥では
ありませんが、よだかよりは、ずっと上だと思
っていましたので、夕方など、よだかにあ
うと、さもさもいやそうに、しんねりと目を
つぶりながら、首をそっ方へ向けるのでし

- 高速再生で聞こえやすい音声合成
オーディオブックの高速再生では消えてしま
う音が消えないように

- 音声速度を複数種類に変更可能

- 男性音声、女性音声、高音低音など
複数種類の選択肢を用意



運用管理について

<作品管理>

- ・一元管理のため、自治体/自治体運営図書館にサービス運営負担がない

<自治体/図書館の運用>

- ・カードの提供
↳ 視覚障害者手帳をお持ちの方に
“アクセシブルライブラリーカード”
を渡していただく



アクセシブルライブラリーカード

提供する出版物について

- ・ 著者と出版社に許諾をいただいたものに限る
- ・ EPUBリフローファイル *リフローファイル/テキスト情報が含まれたEPUBファイル
- ・ メディアドウにお預けいただいているファイルはそのまま利用可能です
別途、新たに本サービスのためのファイルをお預けいただくことも可能です

著作権者、出版社の了承を得た出版物を配信

ビジネスモデルについて

持続可能、継続可能な事業とするため

自治体から利用料をいただきます

ビジネスモデルについて

- サブスクリプションモデル
- 自治体の人口比による料金設定

人口規模	アクセシブルライブラリー 単体導入費(単月)※税抜
～10,000人	¥5,000
10,001～30,000人	¥10,000
30,001～50,000人	¥20,000
50,001～100,000人	¥30,000
100,001～500,000人	¥50,000
500,001～1,000,000人	¥70,000
1,000,001人～	¥100,000

ビジネスモデルについて

出版社へは
売上の**30%**をお支払いします

この数字は、システムの維持・運営費、開発費、
今後の追加開発費などを考え、
“持続可能”な事業計画であることを前提にして
設定いたしました

Good digital award グランプリ

2022年 デジタル庁主催 「good digital award」

- ・ **グランプリ受賞**
- ・ エンターテインメント部門 **優秀賞、最優秀賞**

応募総数 355件 / 9部門優秀賞 27件 / 部門最優秀賞 9件

<他部門優秀賞受賞企業/団体例>

KDDI、集英社、大日本印刷、凸版印刷、Yahoo、ANA、デンソー、三井住友海上火災保険、など

「誰一人取り残さない、人に優しいデジタル化」に貢献、
今後貢献し得る個人・企業・団体の取り組みを表彰



導入自治体

2022年6月からサービス開始

6月 宇治市

7月 加賀市、三条市

10月 江戸川区、柏原市、熊取町

12月 八女市

合計 7自治体

導入自治体の声

- ・ 予算都合上、視覚障害者が満足できる作品数は提供できていなかったが、アクセシブルライブラリーによって、一気に多くの作品に出会ってもらえる環境を提供できた。
- ・ 説明を受けるまでは、電子書籍の権利についてはあまりよくわかっていなかった。作家さん、出版社さんの理解があって、我々が視覚障害者に対して作品を届けられていることに感謝をしている。

利用者の声

- ・点字図書では、実際の本と比較すると文字数が膨大になり、1冊の本が5冊、6冊分になるものもあったが、音声でいつでもどこでも、本を読めることがとても便利なためうれしい
- ・サービス開始を心待ちにしていた。「これでまた生きる楽しみが増えた。生活が豊かになった。」と喜ばれていた。
- ・Amazon Kindleで音声再生可能作品を聞いているが、ちょっと興味のあるジャンルをこういったサービスで読んでから、購入してみた